

一般奨学生入試のポイント

POINT 1. 2年間最大で授業料を136万円免除！

- ✓ 免除の対象は「授業料」のみ。
- ✓ 免除された授業料の返還義務なし（給付）。
- ✓ 奨学生期間は2年間。
第一種奨学生〔若干名〕：授業料全額免除（最大限 1,360,000 円）
第二種奨学生〔若干名〕：授業料半額免除（最大限 680,000 円）
- ✓ 資格特待生制度との併用で、国公立大学より費用を抑えて学ぶことができる！
- ✓ 資格特待生制度による入学金半額免除との併用の場合

全学科	1年次納付金	2年次納付金	2年間合計	国公立大学との差異
本学第一種奨学生	315,000 円	210,000 円	525,000 円	▲828,600 円
本学第二種奨学生	655,000 円	550,000 円	1,205,000 円	▲148,600 円
国公立大学(標準額)	817,800 円	535,800 円	1,353,600 円	—

POINT 2. 奨学生になれなくても、一般入試合格のチャンス！

- ✓ 奨学生になれなくても、一般入試の合格基準を満たしていれば一般合格となります。

POINT 3. 評定平均値など特別な資格は不要！

- ✓ 一般奨学生入試に特別な資格はありません。推薦入試のような「高校の評定平均値」といった条件も設けていないため、受験生全員に均等に受験のチャンスがあります。

POINT 4. 他大学との併願が可能！

- ✓ 国公立大学 2 次試験に向けてのトライアルとしても受験できます。
また、合格・入学手続き後でも他大学との併願が可能です。

POINT 5. 費用を抑えて大学3年次編入学が可能！

- ✓ 本学で奨学生制度を活用し、大学3年次編入の道を選択すれば、4年間同じ大学に在籍して学ぶより費用を抑えて学ぶことができます。さらに大学3年次編入試験の場合、一般的に2~3科目で受験できるため、本学での少人数教育のもと記述・論述・面接試験対策により、当初の志望大学よりも高いランクの大学に合格することが可能です。その上、大学卒業後の就職も考慮し、ビジネススキルの修得も徹底指導するので、編入後の就職活動も安心して臨めます。